

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

会員

区分	部会等	R3.3.31	入会	異動入	退会	異動出	R4.3.31	
正会員	開業	A	258	7	2	7	6	254
		B	53		4		1	56
		D	64		1	2	2	61
		E	2		1	1		2
	小計		377	7	8	10	9	373
	衛生・畜産	A	62	1				63
		B	36			4		32
		C	5					5
	小計		103	1		4		100
	教育・研究他	A	60	6		4		62
		B	24					24
		C	12		1			13
小計		96	6	1	4		99	
合計		576	14	9	18	9	572	
賛助会員	法人	23	6		3		26	
	個人	0					0	
	合計	23	6		3		26	
総合計		599	20	9	21	9	598	

※ 異動：部会間の異動

新会員（令和3年4月1日から令和4年3月31日までに入会された会員）

区分	部会等	会員名（受理順、敬称略）（（ ）は勤務地）	
正会員	開業	A 三原暁（豊中）、岩田潤（吹田）、津田真吾（堺）、磯崎淳伸（堺）、小川貴史（富田林）、岡部和馬（守口）、後藤啓介（枚方）、	
	小計		7名
	衛生・畜産	A 松谷晃子（豊中）、	
	小計		1名
	教育・研究他	A 石川真悟（府大）、飯森安真（府大）、酒居幸生（府大）、鎌田洋一（千里金欄）、富張瑞樹（府大）、山岸則夫（府大）、	
	小計		6名
合計		14名	
賛助会員	法人	大阪ECO動物海洋専門学校、(株)ベムパートナー、ふゆき行政書士事務所、(株)サンケイワークス、明治安田生命保険相互会社、ホワイトスター(株)、	
	合計		6名
総合計		21名	

会議等

役員会等開催概要		
定時総会	R3.5.29	決議事項 令和2年度事業報告の件 令和2年度決算報告の件 役員を選任について 報告事項 令和3年度事業計画の件 令和3年度予算の件 令和3年度資金調達及び設備投資の見込みについて 規則、規程等の改正について 相談役を選任について
理事会	R3.5.10	総会の開催方法 総会にける決議事項 令和2年度事業報告の件 令和2年度決算報告の件 理事及び監事を選任について 総会事業報告 令和3年度事業計画書の件 令和3年度収支予算書の件 令和3年度資金調達及び設備投資の見込み 規則、規程の改正 相談役を選任について 事業報告
	R3.5.29	総会で決議する事項について 総会運営について
	R3.5.29	代表理事、業務執行理事の選定について 大阪動物愛護フェスティバル事業予算の変更について 事業報告
	R3.12.20	理事会みなし決議 部会設置に関する規程細則の改正について 会費等の額及び納入方法の改正について 定款第6条の名誉会員の改正について 定款第11条第2項の会員の資格喪失の改正について
	R4.2.4	定款第11条第2項の改正の文言の表記の改正について 事業報告
	R4.3.9	理事会みなし決議 大阪府獣医師会近畿地区学会運営規程の設置について
	R4.3.29	理事会みなし決議 令和4年度事業計画書について 令和4年度収支予算書について 令和4年度資金調達及び設備投資の見込みについて

(部会、五十音順、敬称略)

業務執行理事	会長(代表理事):佐伯潤(開業)、 副会長:北原千春(開業)・熊井優子(衛生・畜産)・笹井和美(教育・研究他)、 淡路俊喜(開業)、田中啓一郎(衛生・畜産、事務局)
理事	(開業):坂口秀平、寺田芳徳(R4.3.1辞任)、西村巖童、田村浩司、 (衛生・畜産):中上昭二、橋詰克規、 (教育・研究他):中井正博、三宅眞実、
監事	佐藤昭司(開業)、長濱伸也(衛生・畜産)、秋吉秀保(教育・研究他)

相談役	澤田勉、木下久則、
-----	-----------

会務運営会議 業務執行理事	業務執行理事、相談役と関係者を交え、会の実務の執行について企画検討実施しました。 (R3/4/16、5/21、6/18、7/30、8/20、9/17、10/15、11/26、12/24、R4/1/28、2/25、3/18)
------------------	--

委員会名	委員名
広報委員会	委員長（会報）：秦敦朗、江口之朗、木下久則、木村滋、白石佳子、竹内浩成、三宅眞実、 副委員長（IT 担当）：大下勲、川手憲俊、中野康彦、森渉、
動物愛護推進委員会	委員長：淡路俊喜、（大阪フェスティバル委員委員長）西村厳童、今西修大、尾芝仁、北原千春、斉藤恵子、澤田勉、下西清夫、中井正博、新山亮、深田恒夫、安田圭一郎、山内明子、山地良彦、
学校飼育動物推進委員会	委員長：大下勲、寺田芳徳、江口之朗、会亀昭夫、木村英司、樋渡清美、光野京子、美濃部五三男、吉川信行、熊井優子、
動物救護等対策委員会	委員長：坂口秀平、大阪 VMAT 隊長：北原千春、大下勲、小泉典代、笹井和美、佐藤光晴、志水孝臣、下西清夫、武田雅人、虎谷卓哉、中津賞、冬木忠清、三宅眞実、山岸達郎、
獣医学術委員会	委員長：田村浩司、秋吉秀保、淡路俊喜、勝川千尋、佐藤昭司、佐藤光晴、相馬武久、
狂犬病予防推進対策委員会	委員長：美濃部五三男、北原千春、笹井和美、虎谷卓哉、中上昭二、長内秀樹、
規律委員会	委員長：佐伯潤、淡路俊喜、会亀昭夫、木下久則、北原千春、澤田勉、武美範是、田中啓一郎、長濱伸也、

令和3年度事業報告

(令和3年4月1日~令和4年3月31日)

1 感染症対策事業

(1) 狂犬病予防推進事業

ア 市町村が実施する狂犬病予防注射（以下「集合注射」という。）が、円滑かつ効率的に実施されるよう、また飼犬登録率の向上のため連携を密にした。

大阪府下42市町村（大阪市を除く。）と集合注射実施に向けて協議した。

注射会場数 1,027 会場（午前実施：431 会場 午後実施：596 会場）

（新型コロナウイルス感染症対応など）

集合注射の中止延期等の対応が17の自治体でなされた。

イ 予防注射の接種率の向上を図るため周知啓発するため会員動物病院、市町村担当窓口ポスターを356カ所に掲出した。また、市町村各広報42誌へ情報提供した。

ウ 本会が狂犬病予防注射業務研修をおこない、修了した会員獣医師を集合注射等協力獣医師として311名委嘱し、確認書に基づき府内40市町村長へ推薦した。

エ 飼い主への不安軽減とワクチンによる事故情報を迅速に共有化することで注射の安全性向上を図るため、また、狂犬病予防注射の事故等の迅速対応体制を確認するため連絡会議を開催した。

オ 狂犬病予防注射接種による副反応やアナフィラキシー等有害事象が3件の報告があり、丁寧に飼い主に説明し、犬への治療対応も実施した。

カ 本会において条例で犬を飼っている旨の表示義務の門標（犬シール）を魅力あるデザインにし、飼い主に無料で配布して接種率の向上を図った。

周知啓発

ホームページに掲載するとともに、市町村周知広報時に啓発文を掲載

ポスター：会員動物病院(311施設)と市町村担当窓口(42カ所)に配布。

(2) 人と動物の共通感染症の対策と情報収集と啓発

ペット動物のSFTS(重症熱性血小板減少症候群)抗体保有調査を大阪府安全基盤健康研究所と協働連携し実施した。また、SFTSのペット動物への注意喚起をホームページに登載するとともにした。

日本国内での人の狂犬病の発生にともない、会員動物病院へ情報を適宜共有し、飼い主への適切な保健衛生指導や周知啓発を促した。

高病原性鳥インフルエンザの日本での発生が養鶏施設や野生の鳥であったが、風評被害の発生がないように正しい情報の発信に努めた。

[情報発信対象] 会員、近畿地区獣医師会、各種団体、一般

[対応会員動物病院数] 311動物病院

(3) 家畜衛生・食品衛生・畜産分野での周知啓発事業

家畜衛生、食品衛生、食肉衛生、畜産分野で最新情報を発信するためホームページに掲載するとともに、チラシ・掲示物で周知した。

豚熱の発生が、野生イノシシでも確認された。風評被害の発生がないよう正しい情報の発信に努めた。

2 動物愛護事業

(1) 大阪動物愛護フェスティバル事業

「動物の愛護及び管理に関する法律」に基づく動物愛護週間の支援事業として、公益社団法人大阪市獣医師会と主催し、大阪府、大阪市と共催し、環境省、公益社団法人日本動物福祉協会の後援で、「命ある動物の愛護と適正な飼養についての関心と理解を深める」ため、「みんなともだち 地球の仲間」をテーマとして大阪中央公会堂と大阪城公園太陽の広場にて開催する予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため事業実施内容を大幅に割愛縮小し、Webでの長寿動物表彰のみを次のとおり実施し動物の愛護と適正な飼養について周知啓発した。

ア 長寿動物表彰式

[表彰基準] 大型犬：14歳以上、中型小型犬：16歳以上、猫：18歳以上

[表彰数] 大型犬：24頭、 中型小型犬：489頭、 猫：216頭、 合計729頭

[特別長寿表彰] 天王寺動物園：ニホンコウノトリ：36歳、

五月山動物園：ウォンバット：32歳

イ 講演会：中止

ウ 動物愛護精神の涵養のため、幼稚園などの幼児による絵画の展示：中止

◎大阪城公園太陽の広場：中止

下記内容全て中止

ア 盲導犬の紹介と演技をとおして、身体障害者補助犬を正しく理解されるよう周知啓発する。

イ 警察犬、災害救助犬の紹介と演習をとおして、犬の訓練としつけが人の生活に必要なことを周知啓発するとともに動物と共存することの楽しさを伝える。

ウ しつけ教室を開催し、しつけの実技指導をとおして、より適切な管理を啓発する。

エ 無料動物医療相談を開設し、診療などへの質問、相談に応じる。

(2) 動物救護等対策事業

大阪VMA T（災害動物医療支援チーム Veterinary Medical Assistance Team）設置し、獣医療関係者（獣医師、動物看護師、トリマーなど）で構成運営した。

大阪府、市町村の地域防災訓練に参加しペット動物の同行避難の周知啓発を実施しているが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため全て中止となった。

ア 地域防災訓練等に準じて新型コロナウイルス感染症感染拡大防止による影響調査、会員動物病院の連絡網の再確認と web による情報の共有化を実施した。

イ 災害時避難所へのペット同行避難の周知徹底を市町村へ周知するとともに、避難所でのペット収容ケージを 70 台の 10 施設への配備。

ウ 災害発生時に備えるため、「災害時動物救護協力病院」を設け事前登録を行った。

エ 動物の個体識別のためのマイクロチップの普及事業

逸走動物を早期に飼い主のもとに戻すため、マイクロチップの周知啓発を行った。

オ 自己完結型救護活動を目指し次の整備をおこなった。

災害時用テント 1 張り、小型テント 2 張り、簡易トイレテント 1 張り、折畳ベンチ 3 脚、折畳机 4 脚、折畳椅子 3 脚、カセットガス発電機 1 台、カセットガスストーブ 4 台、ポータブル電源 2 台、太陽光パネル 2 台、ペットキャリーバッグ 1 個、災害時用ケージ 70 台、投光器 2 台、ヘルメット 20 個、ヘルメットランプ 10 個、トランシーバー 6 台、災害本部幟旗 3 旗、カセットガスボンベ 48 本（ローリングストック 7 本/年）、

カ 狂犬病予防ワクチン備蓄 3150 頭分 協力病院数 30 病院

流通在庫備蓄方式(ローリングストック方式)

キ 豚熱ワクチン接種支援可能獣医師リスト

大規模な家畜伝染病発生等の緊急時に行政から支援要請が想定され、このような要請に速やかに対応できるようにリストに登録協力した。

（3）野生鳥獣救護事業

大阪府野生鳥獣救護ドクターとして協働した。

野生鳥獣救護ドクター登録数：50名（内 特定救護6名）

救護等実績数：185 件（内訳：鳥類176件、獣類9件）

また、特定非営利活動法人野生動物救護獣医師協会の講習会やポスター「ヒナを拾わないで」を後援し、周知啓発した。

（4）その他

◎大阪府飼養管理サポート事業に連携協働

受入動物病院：12 病院、実施動物病院：5 病院、サポート子猫：13 頭

受入動物病院：10 病院、実施動物病院：10 病院、サポート犬：11 頭

◎大阪府所有者のいない猫対策支援事業に連携協働

河内長野市の1地域1病院、避妊手術4匹、去勢12匹、耳カット3匹、助言相談4回

◎大阪府子猫育成サポート事業に連携協働

指定動物病院：14病院、実施動物病院：6病院、対象子猫：7頭

◎大阪府適正飼養普及啓発事業

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止。

◎大阪府動物愛護推進協議会に佐伯会長、動物愛護推進委員会淡路委員長が委員として参画。

◎大阪府動物愛護推進員に会員を推薦。

◎大阪府動物由来感染症対策委員会（大阪府動物由来感染症審議会をH28年度再編）に佐伯会長が委員として参画。

◎大阪府アライグマ被害対策検討委員会に佐伯会長が委員として参画。

◎大阪府畜産会衛生対策事業等に委員として参画。

3 学校飼育動物事業

(1) 大阪府教育庁、学校教育関係者等への学校飼育動物に対する技術的指導、支援

教育庁市町村担当主事研修は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

(2) 各市町村学校における子どもたち等への学校飼育動物の講習会等への協力

学校飼育動物協力獣医師：181名

市町村教育委員会：42機関

対象小学校・支援学校：745校

学校での動物飼育の発表展示

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

学校飼育動物奨励表彰

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため中止

学校飼育動物特別講義支援

R3/11/20：大阪大谷大学教育学部教育学科幼児教育専攻自然教育コース学生 40名

特別講義学外講師 学校飼育動物推進委員 大下勲先生

学校飼育動物推進委員会委員、大阪府立農芸高校ふれあい動物部部員

日本獣医師会獣医学術年次大会公開型拡大会議意見交換会 (Web)

・がっこう動物新聞 (壁新聞) 10号を配付

配付先：大阪府教育庁事務局市町村教育室小中学校課及び教育振興室支援教育課の2課、大阪府

下 (大阪市を除く) の各市町村教育委員会事務局：42事務局、大阪府下 (大阪市を除く) の小学

校：699校、支援学校：46校、本会会員の動物病院：311施設

4 学術普及事業

(1) 学会、研修、講習会の開催

1. R3/11/7：「絶対成功する！初めての症例発表」2回シリーズ
第1回 症例発表練習会 Web 開催：西田英高先生（大阪府立大学獣医外科学准教授）
2. R4/2/13：「絶対成功する！初めての症例発表」2回シリーズ
第2回「症例検討会」Web 開催：秋吉秀保先生（大阪府立大学獣医外科学教授）、西田英高先生（同獣医外科学准教授）、鳩谷晋吾先生（同臨床獣医学准教授）、古家優先生（同臨床獣医学准教授）
3. R3/3/5~6：ペピアカデミックフェスタ 2022「プライマリケア医のためのCT」Web 開催：米地謙介先生（奈良動物二次診療クリニック）

(2) 学会、研修、講習会の共催、協力

1. 2021/2/20~4/3：令和2年度獣医学術学会年次大会オンラインセミナー
2. 2021/6/13：日本獣医麻酔外科学会オンラインセミナー
3. 2021/6/27：（公社）名古屋市獣医師会 令和3年度動物看護師オンラインセミナー
4. 2021/6/30：「女性獣医師等就業支援研修」
5. 2021/7/15~7/28：OPU-VMC WEB セミナー
6. 2021/8/14~8/30：第13回日本獣医腎泌尿器学会学術集会・総会
7. 2021/8/16~9/12：第102回日本獣医麻酔外科学会オンライン学術集会
8. 2021/9/11：令和3年度近畿地区獣医師大会
9. 2021/9/12：第23回全国学校飼育動物研究大会
10. 2021/9/27~10/3：第11回動物看護に関する学術集会
11. 2021/10/3：令和3年度獣医学術近畿地区学会
12. 2021/10/3：令和3年度獣医学術近畿地区学会
13. 2021/10/15~10/31：第3回 OPUVMC オンラインセミナー
14. 2021/11/7：（公社）名古屋市獣医師会 令和3年度動物看護師オンラインセミナー
15. 2021/11/30：第14回 日本医師会・日本獣医師会による連携シンポジウム
16. 2022/1/15~1/29：第4回 OPU—VMC WEB セミナー開催
17. 2022/1/15~2/15：獣医師向け心臓超音波セミナーについて
18. 2022/1/21：令和3年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会
19. 2022/1/21~2/6：令和3年度日本獣医師会獣医学術学会年次大会
20. 2022/2/6：（公社）名古屋市獣医師会 令和3年度動物看護師オンラインセミナー
21. 2022/3/18~4/4：2021年度第103回日本獣医麻酔外科学会オンライン学術集会

(3) 学会への参加発表の奨励、表彰

本会の公益事業の発展に貢献、功績のあったものに会長賞を、獣医学術の向上、研究又は獣医技術の普及にあったもの並びに将来の発展が期待できるもの及び獣医学を通じて社会に貢献したものに中村賞を授与した。

中村賞

尾芝 仁 先生

会長賞

白石 佳子 先生

令和4年挙行の各卒業式で成績優秀で将来の発展が期待できるものとして会長表彰状授与者（敬称略）

山田 彪介 大阪府立大学獣医学科(R4/3/24)

尹 亜弥 大阪 ECO 動物海洋専門学校(R4/3/8)

木村 日菜子 大阪ペピイ動物看護専門学校(R4/3/24)

(4) その他

学術情報等を掲載した会報を発行した。発行部数：800部

配布先：会員、近畿地区連合獣医師会構成獣医師会、関係行政機関、動物関係団体、薬業関係
大阪府立大学が、令和4年度から大阪公立大学となり獣医学部および獣医学研究科が設置された。

農林水産省の「養殖場における魚病診断等に協力できる獣医師」リストに協力し、魚病に関する研修などの周知を行った。

その他の事業

1 獣医療に関わる者の待遇改善・福利厚生に関する事業として実施した。

(1) 社員並びにその親族への慶弔と見舞金の給付

日本獣医師会獣医師福祉共済事業で福利厚生を図った。

訃報に接して、供花、香典等で弔慰をしめした。(受信順、敬称略)

開業部会	●●●● (父)、●●●● (母)、●●●● (本人)、●●●● (母)、 ●●●● (本人)、●●●● (母)、●●●● (父)、●●●● (母)、●●●● (父)
衛生・畜産部会	●●●● (父)、●●●● (本人)、●●●● (本人)、●●●● (母)

(2) 獣医療証明様式などの頒布

日本獣医師会様式を頒布した。

(3) 会員への情報提供等

会員専用ホームページから速報や訃報で、また文書で情報提供した。

2 大阪府動物愛護管理基金寄附事業

大阪府動物愛護管理基金に寄附し、動物愛護・動物福祉の向上に資することを目的とする事業を実施したが、利益が生じず寄附に及ばなかった。